

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年1月24日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年1月24日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【増設雑固体廃棄物焼却建屋の入口靴履場における左足の負傷について】 協力企業作業員が、増設雑固体廃棄物焼却建屋の入域において、靴を履く際に左足を打ち痛みを感じた。痛みが軽かったためそのまま靴を履き現場確認を終了し、退出のため靴を履き替える際に左足からの出血を確認。入退域管理棟救急医療室にて、左母趾打撲、裂創と診断され、消毒等の処置後退出。 状況を確認の結果、当該建屋内の靴履場で靴を履くため、左足を靴奥へ押し込もうとつま先を床に打ち付けたところ靴が脱げ、直接足の親指を床に打ち付けたものと判明。 今後、再発防止対策を検討予定。</p>	GIII	1月20日